

渡辺 誠一



- 山形県西村山郡大江町で農業を経営
 - すもも 4ha
 - 育種畑 20a
 - りんご 20a
 - 洋梨 20a
 - 桃 20a
 - 水稻 4.5ha
 - そば 1ha
- すももの新品種を育種
- さがえ西村山農協すもも部会 部会長
- 大江町就農研修生受入協議会 (OSINの会) 会長
- 山形県指導農業士
- 大江町農地利用最適化推進委員
- 中山間直接支払制度の大江町本郷南部代表

大江町就農研修生受入協議会 (OSINの会)

- 大江町では、大江町就農研修生受入協議会、略称「OSINの会」で研修生の受け入れを行っています。
- 農家の高齢化、後継者不足、耕作放棄地の増加等の対策として、平成25年4月に受入農家10名研修生2名で設立

- (令和5年1月現在)

受入農家 10名

独立者 17名

研修生(現在) 6名

研修生(4月から予定) 4名

独立者
耕作面積計

約 **28ha**

移住者計
(家族含め)

約 **60人**



さがえ西村山農協すもも部会

新品種のブランド化

その他、多数の新品種があります。
7月～10月まで長期出荷が可能に。



赤李(あかり)



緑李(みどり)



光李(ひかり)



愛李(らぶり)

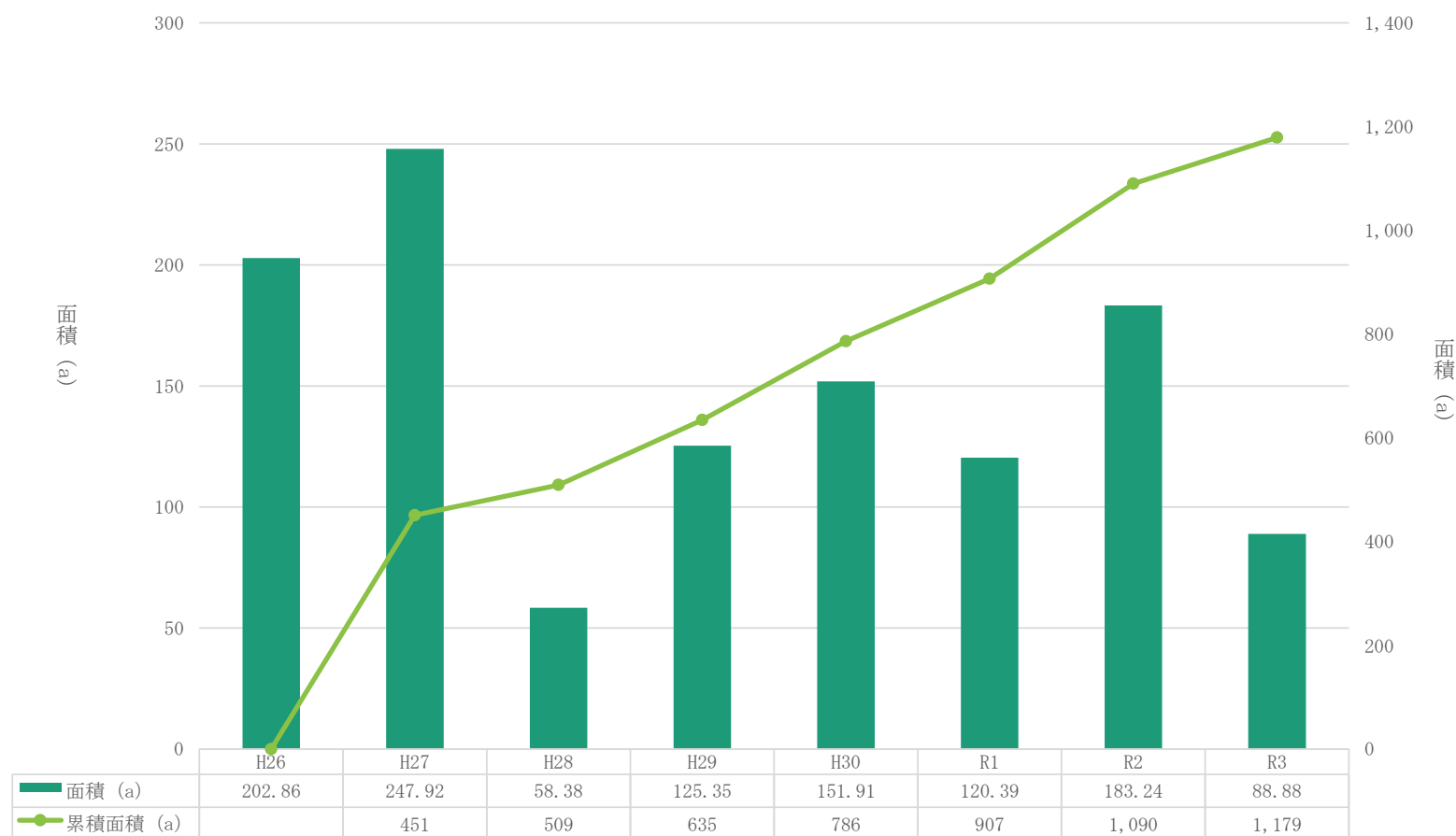
課題：一人当たりの栽培面積の限界

新品種導入により栽培面積の増加を目指すも、既存の部会員では既存の品種、面積で余力がなく、新品種を植える人がいない。

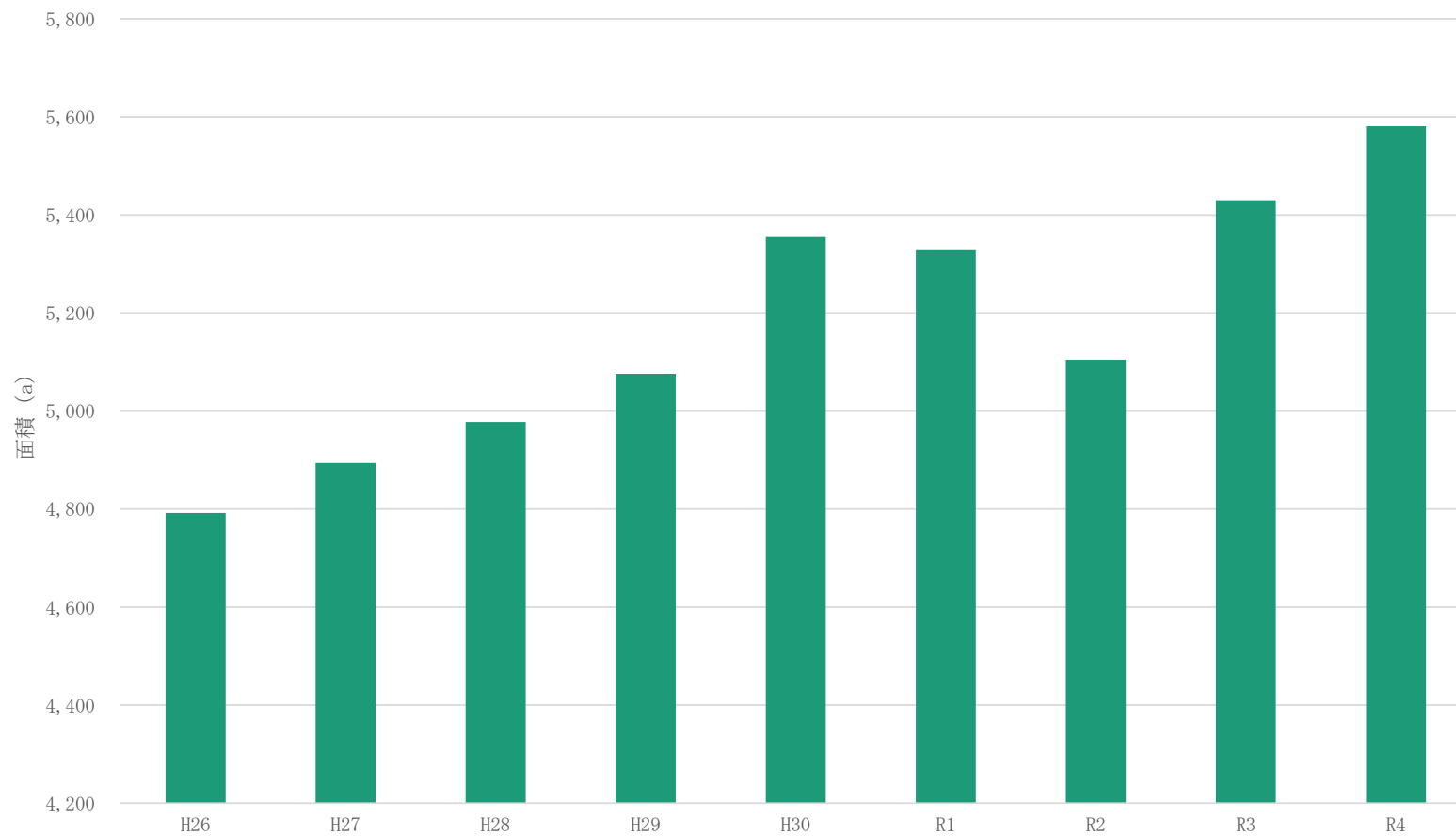
果樹経営支援事業を活用して
新規就農者を中心に
新植、改植を進めた。



すもも果樹経営支援対策事業実績(H26～R3)



さがえ西村山すもも部会面積推移(H26～R4)



すもも売上実績(平成26年～令和4年)

